



バイオマス  
はってん  
発電

かぶ しき がい しゃ しら かわ  
**株式会社エフオン白河**

住所/白河市大信中新城字塩沢45-5  
https://www.ef-on.co.jp/corporate/outline/efon\_shirakawa/ TEL:0248-54-5750  
設立/2004(平成16)年 従業員数/35名(2025年1月現在)



もっと、くわしく  
見てみよう!  
職場見学可能です

**環境にやさしい「バイオマス発電」って  
どんな発電?どうやって実現されるの?**



バイオマス発電は、木材を燃料にしたCO<sub>2</sub>を増やさない「カーボンニュートラル」な発電です。私たちは近隣から調達した未利用材などの国産100%の木質チップを利用し、発電しています。



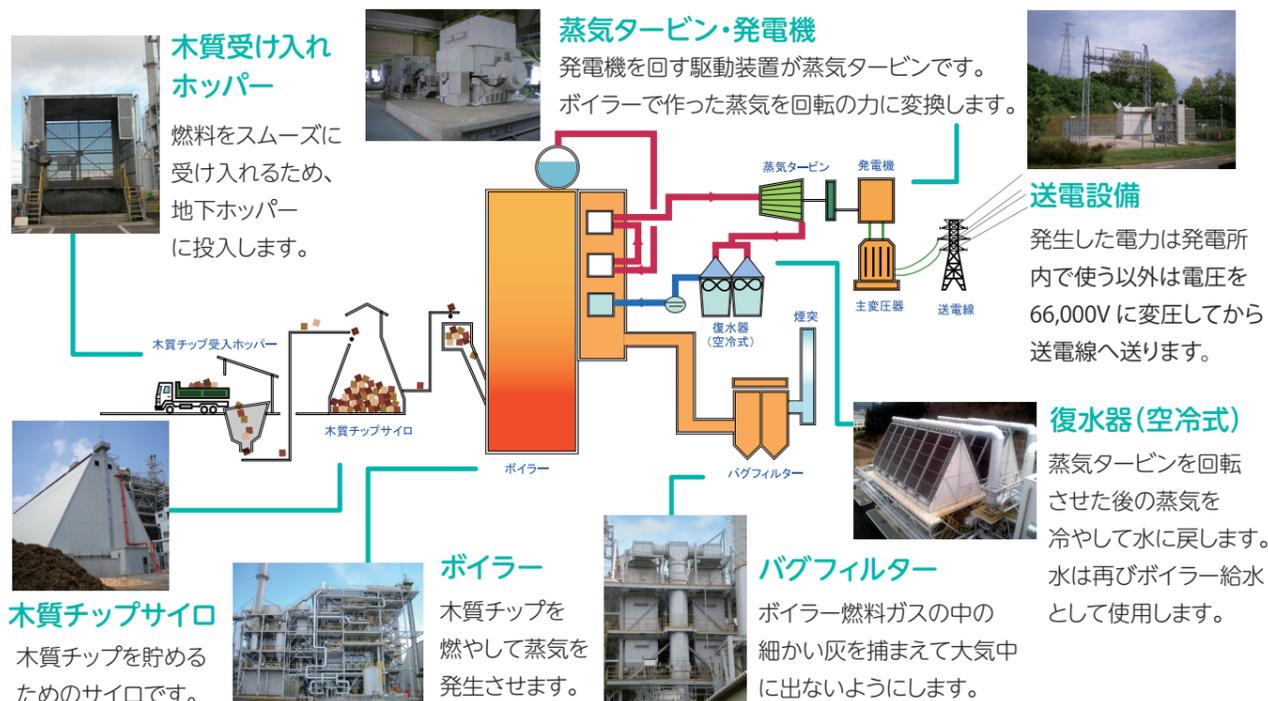
▲株式会社エフオン白河

木材を燃やすことで発生するCO<sub>2</sub>は、木が成長する過程で吸収した量と相殺されるため、大気中のCO<sub>2</sub>を増やしません。私たちは、この仕組みにより年間で一般家庭約20,000世帯分の電力を供給しています。地域で生まれた木材を地域のエネルギーとして循環させ、持続可能な社会を支える発電所として、私たちは日々努力を続けています。

**木質バイオマス発電って  
具体的にどんな仕組み?**



さまざまな機械をとおして安全に発電し、持続可能な社会を支えています。



**バイオマス発電所を  
どうやって管理しているの?**



各部署ごとに徹底して管理することで安全に発電所を運転させています。

<p><b>1 燃料グループ</b></p> <p>木質チップの集荷・納入・在庫の管理をします。重機を使用し攪拌を行い、チップを適切な状態に保ちます。</p>	<p><b>2 運転グループ</b></p> <p>中央操作室では発電所全体の運転を制御、監視します。機器が正常に作動しているか確認する所内パトロールも行います。</p>	<p><b>3 設備グループ</b></p> <p>安全な運転のために、設備のメンテナンスや、不具合時の対応を行っています。</p>	<p><b>4 総務グループ</b></p> <p>現場のサポートや事務作業などをこなします。会社を動かすためには必要不可欠です。</p>
---	---	--	---

**燃料の木質チップは大型ダンプなどの重機を活用して管理しています!**

燃料チップの貯蔵用サイロの容量は5200m<sup>3</sup>で、この容量は25mプール約52個分の水面積に相当します。燃料として不適切なオーバーサイズの木片等を除去できる「木質受け入れホッパー」に効率よく運搬するために重機が大活躍しています。



▲トラックから降ろしたチップを移動させたり、混ぜたりします ▲サイロに燃料を投入します

**株式会社エフオングループとして、植樹から育苗も行い、次代へ語り継ぐために森林の保全活動に取り組んでいます。**

日本には自然による天然林と、人が植えてきた人工林があります。木は山の地形を維持し、雨を蓄え水源を育むなど、人々の暮らしを守り、豊かにする重要な役割を果たします。次代へ山の価値・役割を損なわず託すため、適切な管理・手入れを行い、守り続けることがエフオングループの使命だと考えています。



**働く人の声を聞いてみよう! Q&A**

<p><b>Q.どんなことに力を入れていますか?</b> プラント内の日常点検時に、何か一つは不具合点を見つけ出すことを心がけています。結果的に何も異常がないのが一番ですが、普段から心がけることで設備の故障防止や、作業者の安全を守るきっかけになればと思っています。</p>	<p><b>Q.具体的にどんな仕事をしていますか?</b> 木質バイオマス発電所でボイラー等の運転監視業務を行っています。</p>	<p><b>Q.具体的にどんな仕事をしていますか?</b> 発電所を止めないように設備を補修・改善する仕事を担当しています。</p>	<p><b>Q.どんなことに力を入れていますか?</b> 発電所内ではたくさんの機器を使用していて、どれも重要な役割を担っています。重要な機器一つひとつに大きなトラブルが発生しないよう補修・工事計画することが何より重要で、力を入れていることです。</p>
<p><b>Q.仕事の魅力を教えてください。</b> 運転制御システムでの監視・操作や日々の点検、設備の試運転など、これまで学んできた経験を活かし実践することで、常に安定した電気を供給していく「安定操業」に貢献できることが自分のやりがいと感じます。</p>	<p><b>Q.仕事の魅力を教えてください。</b> 日本のインフラを支えているということが魅力です。環境に優しく、安定した電力を届けることで、社会の持続可能な発展に貢献できていると実感しています。自分の仕事が社会に役に立っていると感じ、大きなやりがいとなり、日々の励みになっています。</p>		
<p>運転グループ 班員 つむら や しん や <b>円谷 真也 さん</b></p>	<p>設備グループ かぼ しま しょう <b>樺島 奨 さん</b></p>		